

小5

理科

きほん

こたえ

なまえ

もののとけ方

がつ にち

□にあてはまる言葉を書きましょう。

れい

水にものがとけた液を

水よう液 という。

1 水よう液は、すき通っていて、とけたものは液全体に広がっている。

2 ものが水にとける量には限りがあり、水の量や温度で変わる。

① ミョウバンの水よう液を冷やすと、とけていたミョウバンが

固体

として出てくる。

② すなを水に入れてかき混ぜても、すなはとけないので、水よう液とはいえない。

③ 水よう液は、色がついていてもすき通っている。

④ 水の量を2倍にすると、とけるものの量も2倍になる。

できた / 4もん

